

衣台高等学校 情報ビジネスコース Q & A

Q 1 「情報ビジネスコース」へ入ると、どのようなメリットがありますか？

A 1 「情報ビジネスコース」以外の生徒と比べて、情報やビジネスに関する専門的な知識や技術を身につけることができます。情報に関する資格を取得することもできます。

Q 2 「情報ビジネスコース」へはどのような生徒に来てほしいですか？

A 2 将来、情報やビジネスに関する知識・技術を活かした職業に就きたい人はもちろん、情報処理能力を身につけたい人、将来ビジネスの世界で活躍したい人、コンピュータやソフトウェアに興味がある人など、やる気のある生徒なら誰でも結構です。

Q 3 「情報ビジネスコース」ではどのような授業を行いますか？

A 3 情報やビジネスに関する授業が3年間で15時間設定されています。

1年生・・・パソコンの基本操作、デジタルの仕組み、ワープロ・表計算・プレゼンテーション、プログラムの基礎など、3年間学習するための基礎を学びます。

2年生・・・全員がワープロ・表計算の応用など、更に知識を深めます。さらに、プログラミングやホームページ制作などを行います。

3年生・・・全員が「課題研究」という授業で、テーマを設定して研究を進め、校内外での研究発表を行います。

Q 4 就職はできませんか？

A 4 情報ビジネスコースでは進学希望者だけでなく、就職希望者にもていねいな指導をします。そのため、進学・就職の両方に柔軟に対応できます。

Q 5 情報ビジネスコースの募集定員は何人ですか？

A 5 1クラス40名です。

Q 6 募集の方法はどのように行いますか？

A 6 普通科として、一括募集をしますので、推薦入試、一般入試ともに従来の入試とまったく変わることはありません。コースの選択の希望については、合格後に行います。

Q 7 外国人生徒選抜で受検する場合も情報ビジネスコースを希望できますか？

A 7 できません。

Q 8 コースの選択による、入試の有利・不利はありますか？

A 8 ありません。

Q 9 合格発表はどのように行われますか？

A 9 合格発表日に、合格者の受検番号を普通科として一括で発表しています。

Q 10 情報ビジネスコースの希望者が多かった場合、どのようにして情報ビジネスコースの所属を決めるのですか？

A 10 普通科合格者の中から、入試の成績などを考慮して決めます。残念ながら情報ビジネスコースに入れなかった場合は、普通コースになります。

Q 11 まったく情報ビジネスコースを希望していないのに情報ビジネスコースになることがありますか？

A 11 ありません。

Q 12 入学後にコースの変更はできますか？

A 12 2学年進級時であれば、施設・設備等に支障がない限り所属コースの変更は可能です。

Q 13 どのような資格が取れますか？

A 13 日本語ワープロ検定、情報処理技能検定（表計算）、ホームページ作成検定などの資格取得をサポートしていきます。